



昭和60年調査より 328人増える

公表

人口は、前回の国勢調査よりも328人増え、伸び率も前回より若干伸び、増加傾向にあります。更に男女別にみると女子が男子を322人上回りました。(女子100人に対する男子の数は、94.8人です。)

また、世帯数は、3085世帯になり、1世帯当たりの人数が3.9人(前回4.0人)となり、依然核家族型の傾向にあります。

人口は、増加傾向 世帯は、核家族型

ご協力ありがとうございました。

昨年10月1日に行われた、国勢調査結果です。これから町が仕事をしていくうえで大切な資料となります。

人口と世帯数

	平成2年	昭和60年	増 減	増 加 率
総人口	11,974 ^人	11,646 ^人	328 ^人	2.8 [%]
男	5,826	5,672	154	2.7 [%]
女	6,148	5,974	174	2.9 [%]
世帯数	3,085 ^{世帯}	2,849 ^{世帯}	236 ^{世帯}	8.2 [%]

栗山川汚染防止啓発作品

作文入選

鈴木貴之・実川桂子

(白浜)

標語入選

土屋雄一(南条)、市田智美・伊藤香(白浜)、行方俊幸・大木美忠(日吉)、加瀬扶三恵・実川真理子・畔蒜幸江(中学)

ポスター入選

岩沢俊充・斉藤千恵・鈴木昭子(南条)、吉田和穂・椎名伸充・吉田美由紀(白浜)、伊橋直希・郡司宏美(日吉)、田中修・鎌形佳由・布施和彦・鈴木めぐみ・斉藤真由美・鈴木里絵(中学)

(敬称略)

紺綬褒章を受賞

株式会社 畔蒜工務店



畔蒜工務店代表取締役

畔蒜 義衛氏

町教育振興基金に一千万円の寄付をされた株式会社畔蒜工務店代表取締役畔蒜義衛氏に紺綬褒章が贈られました。
この褒章は、公益のため私財を寄付した個人、団体に贈られるもので、同社は昭和62年以来、連続の受賞です。